

## 献 辞

富澤敏勝先生は、二〇一二年三月三十一日をもって神戸学院大学をご定年で退職されました。

富澤先生は、大学ご卒業後、総合商社の法務部門で国際取引実務に従事され、その経験も生かして業績を挙げられて大学に転じられ、本学には二〇〇八年四月一日に赴任されました。本学では法科大学院教授として、国際取引に関する科目である国際取引法・国際私的紛争処理・国際企業法務をご担当されました。この間、いくつかの全学委員会においてもその委員として全学的な視点から大学の運営も携わっていただきました。

法科大学院においては、その講義の明晰さ・誠実なお人柄から学生の信望も厚く、また、法科大学院研究科委員会においても、私たち研究者教員とは違った視点から教育・研究についても様々な貴重なご意見を頂き、同時に、研究科委員会の構成員として積極的に種々の業務にもかかわっていただきました。私たち研究者教員も教育・研究に対して常に大きな刺激をうけてきました。

富澤先生におかれましては、いろいろな機会を通じてこれまで同様ご指導いただきますようお願いいたします。今後の先生のご健勝と益々のご活躍を祈念し、謹んで本号を献呈させていただきます。

二〇一三年三月

大学院実務法学研究科長 田中康博